

一年間の活動を終えて ～地区委員の声～

■豊ヶ丘地区委員会

◆初めての本部役員、青少協の委員長となり、地区清掃、様々なボランティア活動、ニューススポーツ大会、どんど焼きと、初めて参加する行事もありました。就任当初、周りから青少協は大変だよと言われた通り、とても忙しい大変な一年でしたが、楽しい行事も多く、来年は是非ボランティアで多くの行事に参加したいと思います。地域の皆さま、青少協の活動に多大なるご支援ご協力をいただき、ありがとうございました。 ◆地域、小中学校のボランティアの皆様、ご協力ありがとうございました。 ◆良い仲間と1つ1つの行事を楽しみながらやれました。良い経験になりました。ありがとうございました。 ◆青少協でたくさんのイベントに参加出来、楽しかったです。 ◆1年間ありがとうございました。天候不良で中止した行事もありましたが、地域の力を感じた1年でした。 ◆青少協の活動を通して子供達が多くの方に見守られていることを実感しました。良い経験になりました。 ◆地域の力、子ども達と交流が持て、楽しく用務をこなすことができました。 ◆地域清掃は沢山の方に参加申し込みを頂いていたのに雨天中止で残念でした。 ◆多くの方の協力があって行事が成り立っていることを改めて感ずることが出来ました。ありがとうございました。 ◆今年は天候が悪かった事が多く、準備をしたのに行事が中止になり、残念な事もありました。ニューススポーツ大会は初めて参加しました。青少協でなければ知らなかったと思います。どんど焼きは地域の方の協力が重要だと思いました。 ◆去年の引き継ぎで 豊ヶ丘の委員長になり やっていいのか ものすごく不安でしたが 気がつくともう終わりの時期でした。何もわからずスタートしましたが 皆さんと委員をやれて良かったです。ありがとうございました。 ◆行事を通して地域の方と交流できました。 ◆青少協の活動がよくわかりました。 ◆青少協の活動に参加して、地域みなさんの力を感じました。一年間ありがとうございました。

■貝取地区委員会

◆青少協の行事は沢山ありましたが、その度に保護者の方々の応援があり、地域の方々の力強いサポートがあったので、私自身役員という立場でしたが、みなさんに支えられるばかりでした。子供たちも、その地域の中で見守られながら毎日過ごしているんだと実感感謝しています。一年間ありがとうございました。 ◆初めての役員、右も左も分からず不安も多かったのですが 地域の方々、同じ青少協の役員方々に支えられてやってこられました。行事に参加して下さった地域の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。至らない点多々あったとは思いますが一年間ありがとうございました。 ◆地域にもまだ慣れずにわからないことだらけでしたが、周りの役員さんのおかげでここまでやってこられました。大変なこともあります行事等も関わることができ良い経験になりました。これからも地域、学校と関わりをもっていこうと思います。ありがとうございました。 ◆今年度、貝取地区を担当させていただきました。地域のために…が、逆に楽しませて頂いたことも多く、地域の絆、温かさ…がよくわかりました。1年間ありがとうございました。 ◆何度か参加させて頂きました。青少協は敬遠されがちですが、そんな事はないです。毎回、学校や地域の方々に子どもたちがどれだけ支えられているか、よくわかりました。行事も本当にとっても楽しく過ごす事ができました。ありがとうございました。 ◆今回、2回目の青少協委員をさせて頂きました。改めて子供達が学校や地域の方々に支えられている事に気づかされ、そして色々な行事に参加出来、ご一緒にしたスタッフの方々にも思われとても有意義な一年間でした。ありがとうございました。

N o.4 貝取・豊ヶ丘青少協地区委員会だより

バルコニー橋

2017年3月10日

発行責任者  
豊ヶ丘地区委員会会長 武内喜則  
豊ヶ丘 2-6-5-502 TEL: 042-376-9126  
Email: ssk-toyogaoka@mist.dti.ne.jp  
URL: http://www.venus.dti.ne.jp/  
basara/EX/ssk/  
貝取地区委員会会長 斎藤幸枝

地区委員会の活動



第6回貝取・豊ヶ丘交流ニューススポーツ大会(豊ヶ丘・貝取共催)

10月16日、曇り空でしたが、大人も子ども一緒に、グライダーを飛ばし、ボールを投げ、輪を放って、楽しい時間を過ごしました。最後は全員がパン食い競争のパンをゲット。競技参加者は223人、運営を支えて頂いたスタッフ、ボランティアは100人以上でした。青陵中、貝取小、豊ヶ丘小の子どもたちも、運営に大活躍。



ウォークラリー・歩こう会(貝取委員会主催)

11月3日、同じコースをラリー形式とみんなで歩く形式で総勢120人の皆さんに楽しく参加していただきました



子どもと大人の工作の日(貝取委員会主催)

12月11日、約80人の参加で午前中は多摩そば作り、午後は工作をしました。



第30回どんど焼き(豊ヶ丘委員会主催)

1月14日、30回目を迎えたどんどやきを開催。青陵中と豊小の子どもたちを含め200人近い方々に、朝早くから準備と運営にご協力を頂きました。30年間続けることができたのは、地域の皆様のご支援の賜です。



お楽しみゲーム大会(貝取委員会主催)

2月19日、スライム作り、吹き矢、輪投げ、ビンゴゲームなどで楽しんでいただきました。今回初めて、カロムというゲームを体験していただきました。

## SNS と子どもたち・・・各校でのルール作り

### SNS豊ヶ丘小ルール

豊ヶ丘小学校では、東京都教育委員会が策定した「SNS東京ルール」を受け、高学年を中心にSNSに関する授業を行い、SNSにはどのような問題点があるか、また、使用する際にはどのようなルールが必要かについて児童とともに考え、平成28年2月に「SNS豊ヶ丘小ルール」を決めました。

多くの問題を抱えているSNSですが、その危険性を知らないまま児童が使用することがないように、学校と家庭が連携する必要があります。学校では、セーフティ教室や授業等でSNSの危険や学校ルールについて指導しました。保護者の方には、SNSを利用させる前に、小学生にとって本当に必要な道具（機能）かどうかを家庭で十分に話し合っただけ、保護者の判断で児童にSNSを利用させる場合は、必ず「家庭ルール」を決めるようお願いしました。子どもたちがいじめ等のトラブルや犯罪に巻き込まれず、学力低下及び健康を害することがないように、今後も家庭と学校で協力して支えていきたいと思っています。

#### SNS豊ヶ丘小ルール

- ◎人との直接のかかわりや、会話や手紙のよさを大切にしよう。
- ◎家族でしっかり話し合い、まずは家庭ルールを決めよう。  
(例・・・SNS東京ルールは必ず守る。利用時間を決める。SNSは自分の部屋で使わない。スマートフォンの保管は保護者が行い、定期的に内容を確認する。アプリやゲームを入れるときは保護者の許可をもらう、等)
- ◎個人が特定できるような情報は載せず、知らない人からのメールは、必ず大人に相談しよう。
- ◎メッセージを送るときは、相手の気持ちを考えて、きちんと伝わる表現か、よく読み返してから送信しよう。

### SNS貝取小ルール

インターネット上で犯罪被害やいじめ等のトラブルが増加してきています。それらに巻き込まれないために、東京都教育委員会は「SNS東京ルール」を策定しました。

この取り組みは学校・地域・保護者が一体となって取り組むことが求められています。そこで、青陵中学校の生徒会と連携してSNS学校ルールを策定しました。

※SNSとは、ネットワーク上のコミュニケーション機能をもったサービスの全般を指します。

これらを受けて、本校代表委員会が中心となって、以下のようなSNS学校ルールを作成しました。

#### か・い・ど・り

### SNS 貝 取 ルール

か くにん

相手に伝わるか確認してから送ろう

い や

相手がいやがることは絶対書かない

ど こで

できるだけ親の前で使おう

い よう時間

使うのは帰ってから夜8時まで

——フィルタリングをかけて上手に使おう SNS!!——

この「SNS貝取ルール」をもとに、家庭でも携帯やスマホ、通信ゲーム機器の使い方のルールを家庭でも話し合っ、て、「SNS家庭ルール」を作るように投げかけています。

たとえば ・SNSやスマホ、通信ゲームは一日1時間以上利用しない。・寝るときや充電するときはみんなのいる場所に持って行く。・毎週水曜日はスマホ、通信ゲーム機器などを使わない日にする。 ・食事中は使わない。

### SNS青陵中ルール

その1) SNS青陵ルールを最初の生徒会朝礼で、今年度も継続して守っていくことを確認しました。

#### ①『トラブル防げ、ワンチェック』

- ・人に見られても大丈夫な内容にしよう。
- ・内容を確認してから送ろう。
- ・仲間外れにはしない。
- ・悪口は書かない。

#### ②『他人にバラすな、個人情報』

- ・知らない人とやり取りしない。
- ・個人情報は書き込まない。

#### ③『意識しよう 時間と明るさ』

- ・必要以上に使わない(夜22時から朝8時まで)
- ・暗い所では使わない。



その2) 全校朝礼で、青陵ルールを守れていないことを取り上げて、生活指導主任から必要に応じて話をしました。

その3) SNS東京ノートを利用して、個人情報の掲載、不適切な書き込み、個人に対する攻撃、安易な書き込みとその影響について学習し、家庭のルールを決めるように持ち帰り、12月の三者面談で家庭のルールを確認しました。

その4) 2学期の終業式には、再度SNSの安全な利用のための確認をしてもらうために、以下の資料を配布しました。

- ・インターネット、スマホなどの安全な利用のために(家庭・こども編)多摩市版
- ・インターネット、スマホなどの安全な利用のために(保護者の皆さまへ)多摩市版
- ・KDDIスマホ、ケータイ安全教室～フィルタリングを適切に設定する～

以上のようにSNSの安全な利用のために、様々な角度から指導や情報を提供してきました。

しかし、SNSの利用に関してはこれで安心というわけにはいきません。最終的には、使う生徒本人と契約者の保護者の方がどのような利用方法ができるのかを正確に理解していなくてはならないと思います。

その上で、学校は生徒同士のかかわり方を適切に指導しなくてはならないと思っています。

今後とも、家庭との連携は大切と考えていますのでご協力よろしくお願いいたします。

## 不審者出没中 子どもたちの見守りをねがいます

多摩中央警察署北貝取駐在所 後藤

貝取・豊ヶ丘の地域の皆様には日ごろから警察活動へのご理解、ご協力頂きありがとうございます。

日も長くなり、日中も暖かさを感じるようになりました。昨年秋口から初冬にかけて、貝取・豊ヶ丘地区において公然わいせつ、子供に対するつきまとい事案など発生しましたが、気候が良くなるにつれ、再度このような犯罪が増加する恐れがあります。進級、進学を控えて慌ただしいこの時期ですが、ぜひご家庭でお子様を交えて、以下の事についてお話頂きますようお願いします。

まず、放課後は寄り道せず帰宅し、帰宅後遊びに行く場合には、かならず「行き先」「遊ぶ相手」を告げてから外出するようご指導お願いします。不審者は人の少ない場所、下校時刻から夕方までの薄暗くなる時間帯に多発する傾向がありますので、多摩市の夕焼けチャイムを基準として、暗くなる前に帰宅すること、遊ぶ場所はできるだけ人の目のある場所を選んで頂きますよう、今一度ご確認をお願いします。

次に、「いかのおすし」(知らない人について「いか」ない、車に「の」らない、「お」おきな声を出す、「す」ぐ逃げる、近くの大人に「し」らせる)について、いざという時に冷静に行動できるよう、保護者の方々も一緒に声に出して再確認して頂く事が肝要と思います。そして子供たちからのSOSを受けた保護者の方は、すぐに110番通報で我々警察官に知らせてください。110番通報が早いほど、犯人の検挙に繋がる可能性が高まります。子供に対する犯罪を今後発生させないためにも、ためらわず110番をお願いします。

子供を犯罪から守るためには、子供たちへの正しい防犯教育はもちろんですが、地域の皆様の暖かい見守りも不可欠です。安全・安心な貝取豊ヶ丘を作るため、引き続き警察活動へのご理解、ご協力をお願いします。

